



IMV CORPORATION

2024年9月期 第2四半期 決算説明資料

2024年5月

会社概要

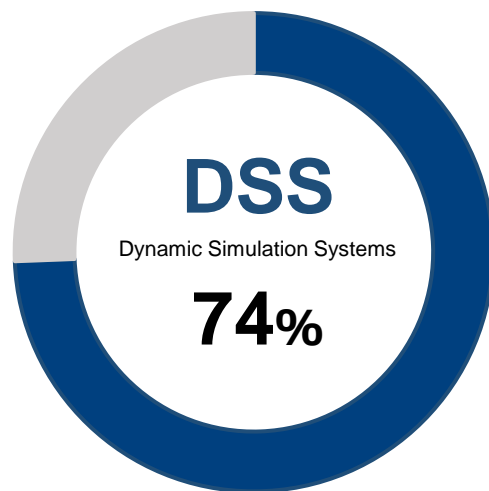
Company Profile

商号	》	IMV株式会社 [英文社名] IMV CORPORATION
会社設立	》	1957年（昭和32年）4月17日
資本金	》	4億6481万円
従業員数	》	412名（2023年9月30日現在 連結）
年間売上高	》	137億6,800万円（2023年9月期 連結）
上場証券取引所	》	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	》	7760
決算期	》	9月30日

事業セグメント | 売上構成比

Business Segment

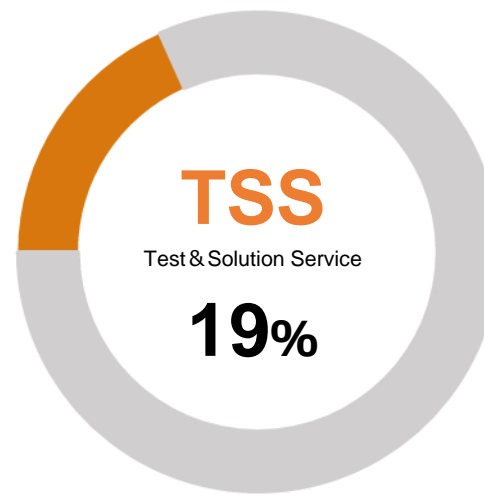
振動試験装置



振動試験装置の販売



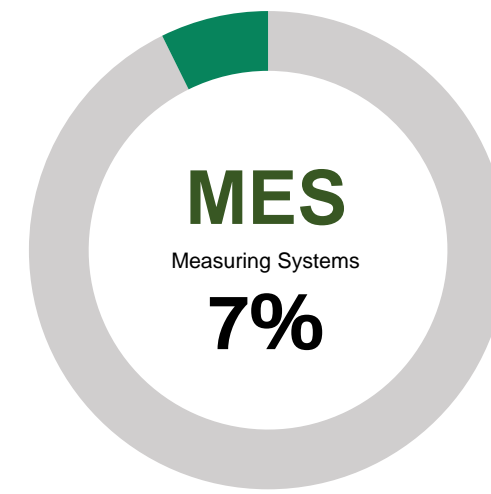
テスト&ソリューションサービス



受託試験サービス



メジャリングシステム



振動計測製品の販売



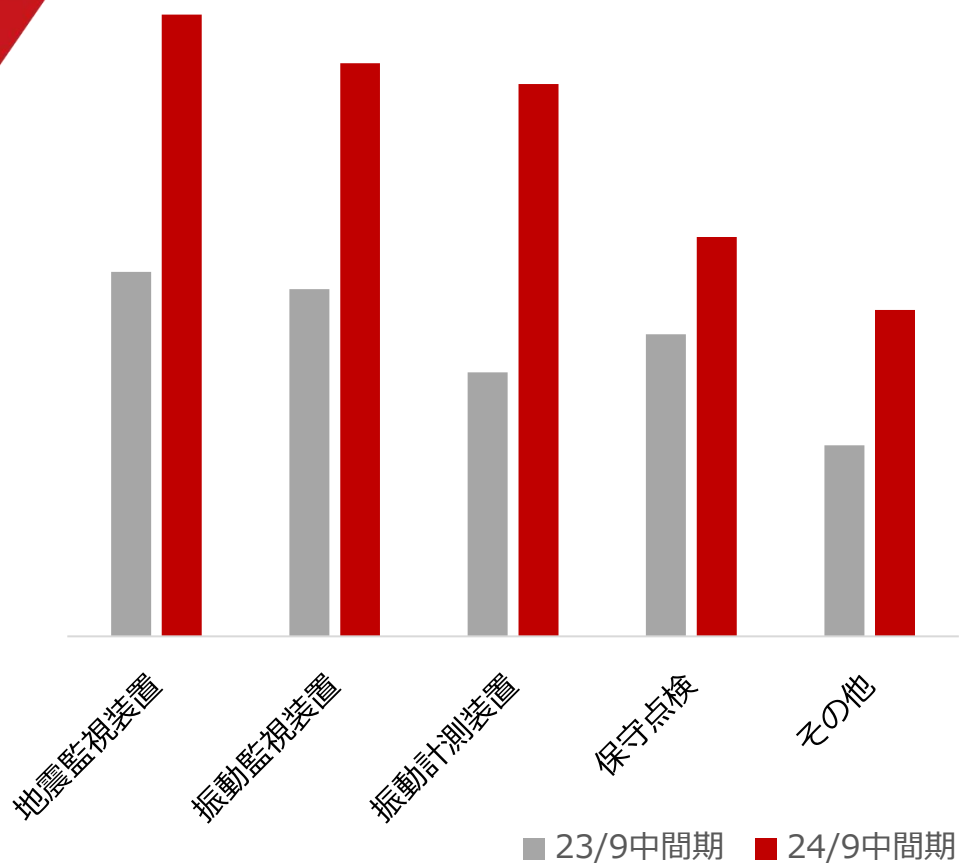
2023年9月期
売上高比率

2024年9月期第2四半期 トピックス

Topics

メジャリングシステム(MES)の生産が正常化

- 電子部品や半導体の部品確保難により生産が滞っていた製品の生産対応を改善
積みあがっていた受注残を消化し業績が回復、売上高は**前年同期比168%**の713百万円
- 主力装置である地震監視装置、振動監視装置、振動計測装置の全てで前年同期を大きく上回る
- 地震監視装置は昨年度に発売を開始した“スリーエス地震計”拡販に注力



地震監視装置
(スリーエス地震計)



振動監視装置
(接触式振動監視装置)



振動計測装置
(スマートバイプロ)



2024年9月期第2四半期 トピックス

Topics

設備投資



今第2四半期に上野原サイト高度試験センターへの設備投資を実施。振動試験以外にも、実施可能な信頼性評価試験を増やすことで、EVをはじめとしたバッテリーの信頼性評価を一括してサポートできるサービスを2024年4月から開始。

導入設備(一部)

大型ウォークインチャンバー



大型冷熱衝撃試験機

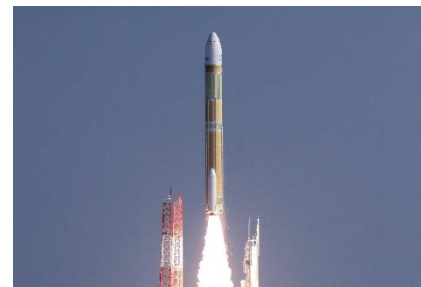


株主還元



23/9期には配当を10円→12円へと増配を決議。また、2023年12月より40万株を上限とした自己株買いを決議し、2024年3月末時点で約22万株の自己株買いを実施済み。株主の皆さまに一層の利益還元を図る。

宇宙市場



2024年2月17日に打ち上げ成功となったH3ロケット試験機2号機の試験に長年にわたり協力。H3ロケット試験機2号機に限らず、多くの宇宙系プロジェクトに携わり、信頼性と安全性の向上に寄与。

提供：JAXA

2024年9月期第2四半期 業績の概況（全社）

Performance

- 中期経営計画「単なるモノ売りビジネスからの脱却」実現に向け、中期経営計画初年度に初期版をリリースしたクラウドシステム“iMV cloud”の本格サービス提供を開始。海上機器への総合サポートサービス、バッテリー信頼性評価試験一括受注サービス(2024年4月～)、防災・予知保全事業の強化など、引き続き機械装置販売の強化のみならず多様なビジネスモデルの構築を図った
- 売上高は各事業の伸長によって増加。部材高騰や賃上げによるコスト増により利益が圧迫される一方、増収や価格改定による採算性向上策により第2四半期としては**売上高、営業利益、経常利益および四半期純利益すべてで過去最高**を更新

(単位：百万円)

	23/9 中間期	24/9 中間期	前年 同期比	24/9期 業績予想	
売上高	6,952	7,861	+13.1%	14,000	第2四半期としては過去最高を更新
営業利益	836	1,215	+45.4%	1,350	第2四半期としては過去最高を更新
受注高	7,437	8,868	+19.2%	-	受注残高も含めて増加、売上高伸長を見込む

2024年9月期第2四半期 業績の概況 (事業別)

Performance

- **振動シミュレーションシステム (DSS)**
海外市場は欧州・米国で電気自動車向け大型案件に恵まれたことに加え、サービス部門においても工事件数の増加取組により堅調に推移。国内市場においても電気自動車関連や航空宇宙産業向けの設備投資需要が堅調に推移したことにより受注高および売上高が増加
- **テスト&ソリューションサービス (TSS)**
車載用バッテリーを中心に電気自動車関連や鉄道関連及び発電所関連の振動試験が堅調に推移
日本高度信頼性評価試験センター (e-TCJ) におけるEMC試験 (Electromagnetic Compatibility) や環境試験も伸長
下期からは上野原サイト高度試験センターにおいてバッテリーの信頼性評価一括サービスを開始してサービス強化
- **メジャリングシステム (MES)**
地震監視装置における電子部品や半導体の部品調達難の改善により、振動計や監視装置の売上高が伸長

(単位：百万円)

	23/9 中間期	24/9 中間期	前年 同期比	
振動シミュレーションシステム (DSS)	5,209	5,609	+7.7%	海外市場とサービス部門が堅調、国内需要回復傾向により増加
テスト&ソリューションサービス (TSS)	1,319	1,537	+16.5%	電気自動車関連や発電所関連の振動試験が堅調 EMC試験や環境試験も伸長
メジャリングシステム (MES)	424	713	+68.1%	調達難の影響から脱し、売上高が大幅増

決算概要（連結）①

Performance

	23/9 中間期	24/9 中間期	前年同期比	コメント
売上高(百万円)	6,952	7,861	+909	●売上高は全事業において伸長
営業利益(百万円)	836	1,215	+379	●営業利益はコスト増もあったものの、増収効果に加えて採算性向上に努めた結果増加
経常利益(百万円)	863	1,303	+440	
四半期純利益（親会社株主帰属）(百万円)	631	1,086	+455	●為替差益の増加等の影響を受け、四半期純利益（親会社帰属）も増加、1株当たり当期純利益は前年同期比70%増の66.28円
1株当たり当期純利益(円)	38.77	66.28	+27.51	
売上高営業利益率(%)	12.0	15.4	+3.4%	

決算概要（連結）②

Performance

	23/9 中間期	24/9 中間期	前年同期比	コメント
営業キャッシュ・フロー(百万円)	188	1,106	+917	●主に税金等調整前四半期純利益1,303百万円が 売上債権の増加(510百万円)、 棚卸資産の増加(319百万円)を上回り、 営業キャッシュ・フローが大幅に増加
フリー・キャッシュ・フロー(百万円)	52	848	+796	
現金及び現金同等物残高(百万円)	2,626	2,765	+138	
自己資本(百万円)	8,753	10,031	+1,278	●利益剰余金の増加により自己資本が増加
自己資本比率(%)	50.2	51.0	+0.8%	●自己資本比率50%超を維持し、健全な財務状況

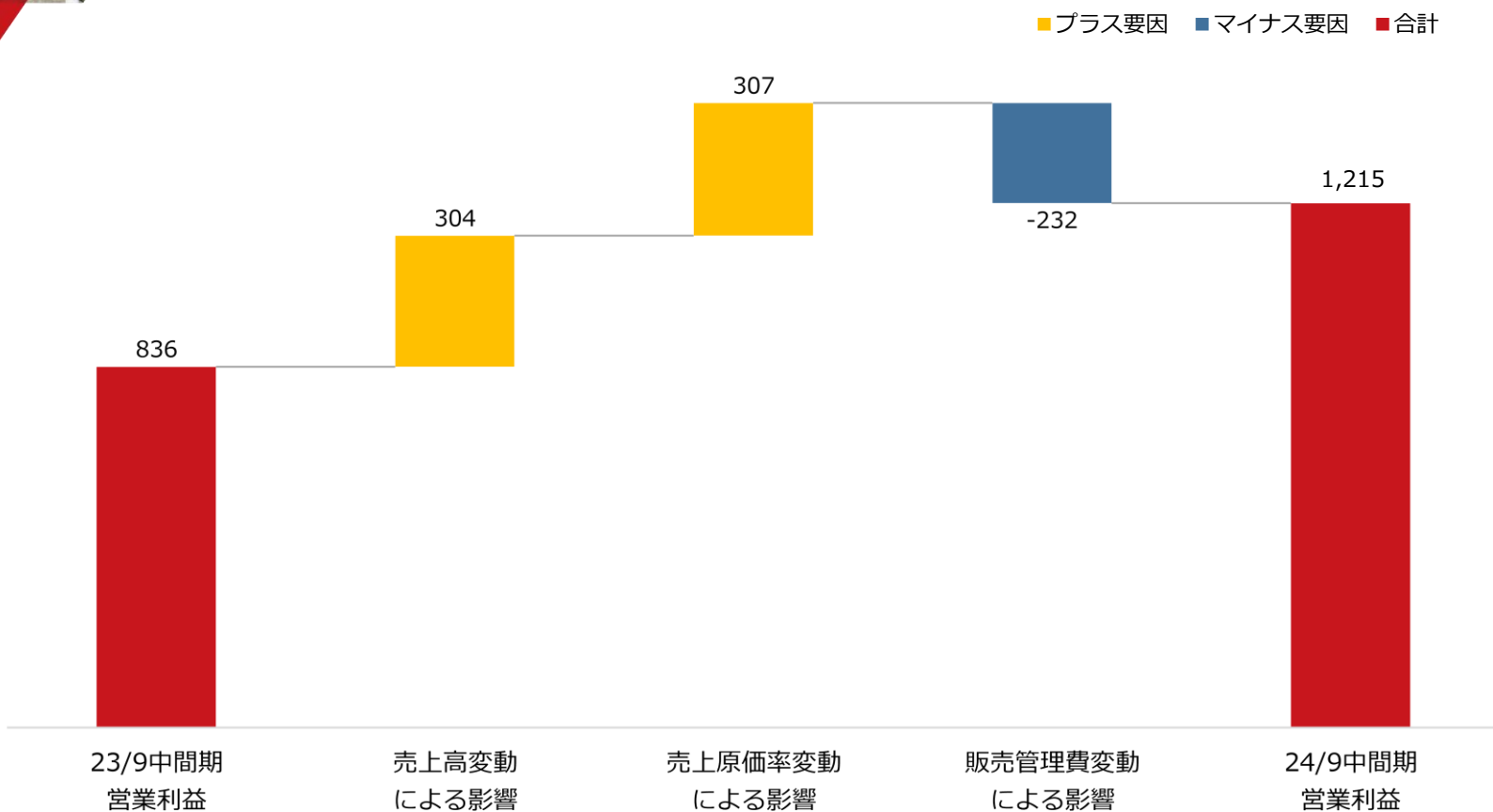
決算概要（連結）③

Performance

	23/9 中間期	24/9 中間期	前年同期比	コメント
設備投資額(百万円)	136	248	+112	●設備投資額は主に試験機類の取得・更新によるもの
減価償却費(百万円)	251	256	+5	●自己株式取得の実施や業績によって株価が上昇、時価総額(自己株式除く)が100億円超へ
研究開発費(百万円)	323	332	+9	●獲得した利益を安定的に株主に還元すると共に、株主及び機関投資家との対話を通じてIR活動の充実を図る
第2四半期末株価(円)	460	638	+178	
第2四半期末時価総額(百万円)(自己株式を除く)	7,496	10,257	+2,761	

営業利益増減要因

Operating Profit



(単位：百万円)

23/9中間期 営業利益	836
売上高変動による影響	+304
売上原価率変動による影響	+307
販売管理費変動による影響	△232
24/9中間期 営業利益	1,215

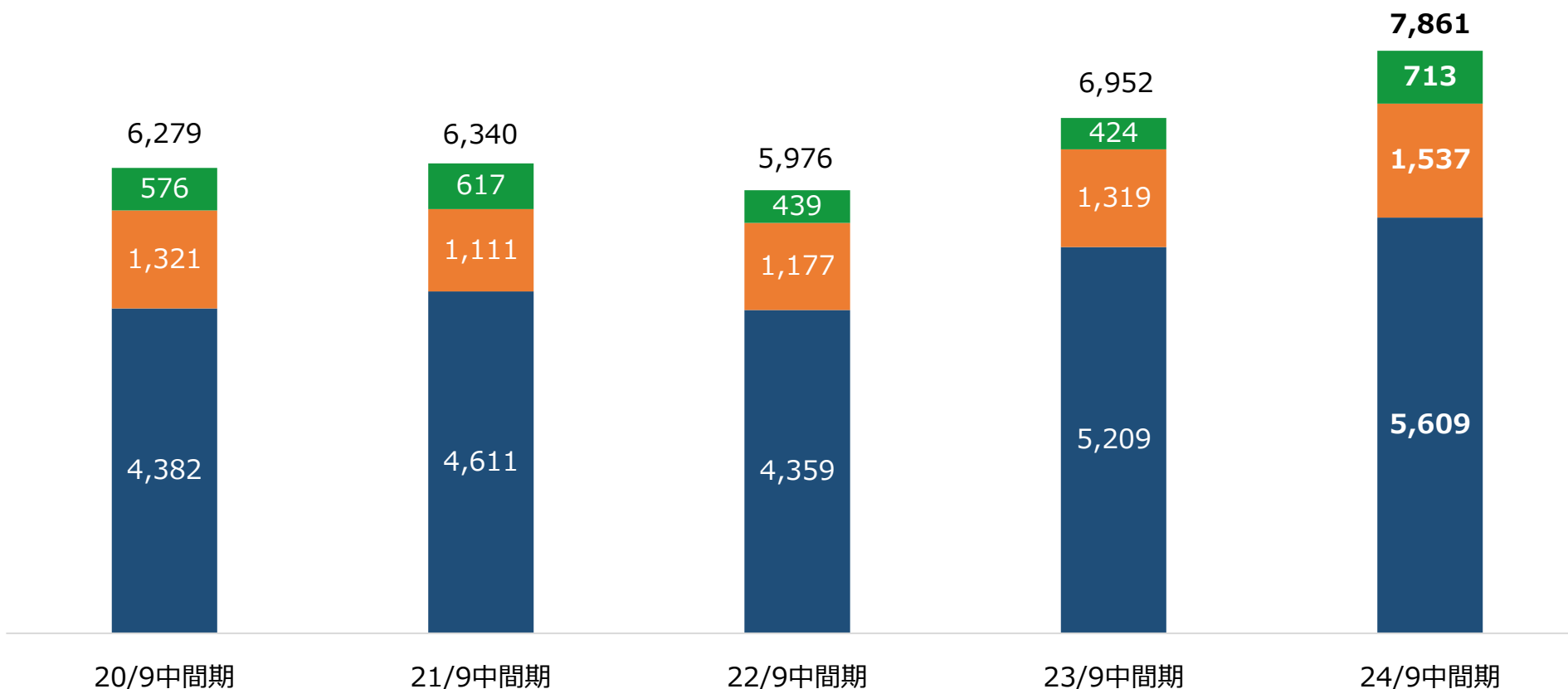
事業別 売上高推移

Performance

■ DSS ■ TSS ■ MES 合計

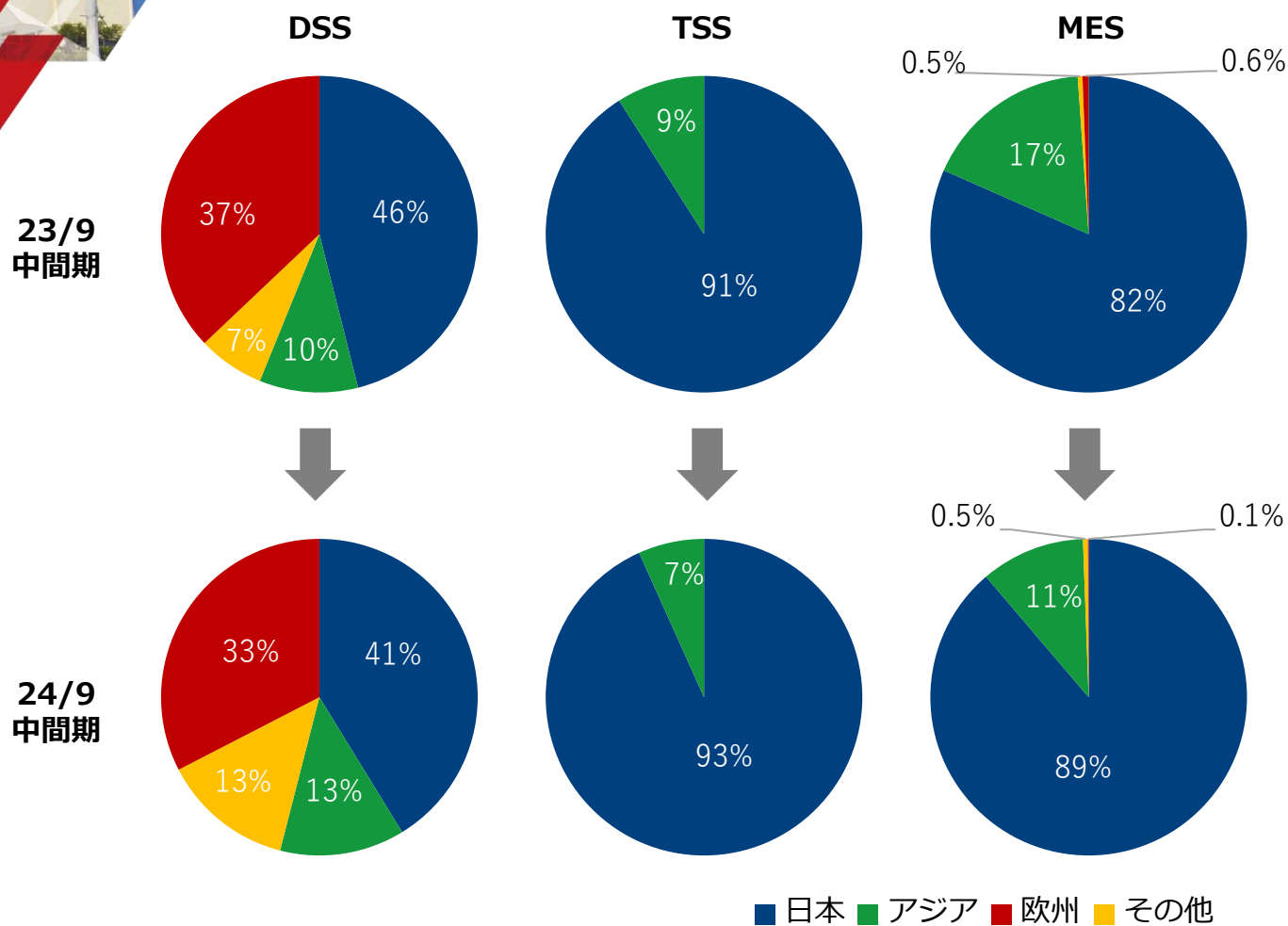
(黒字は合計額)

(単位：百万円)

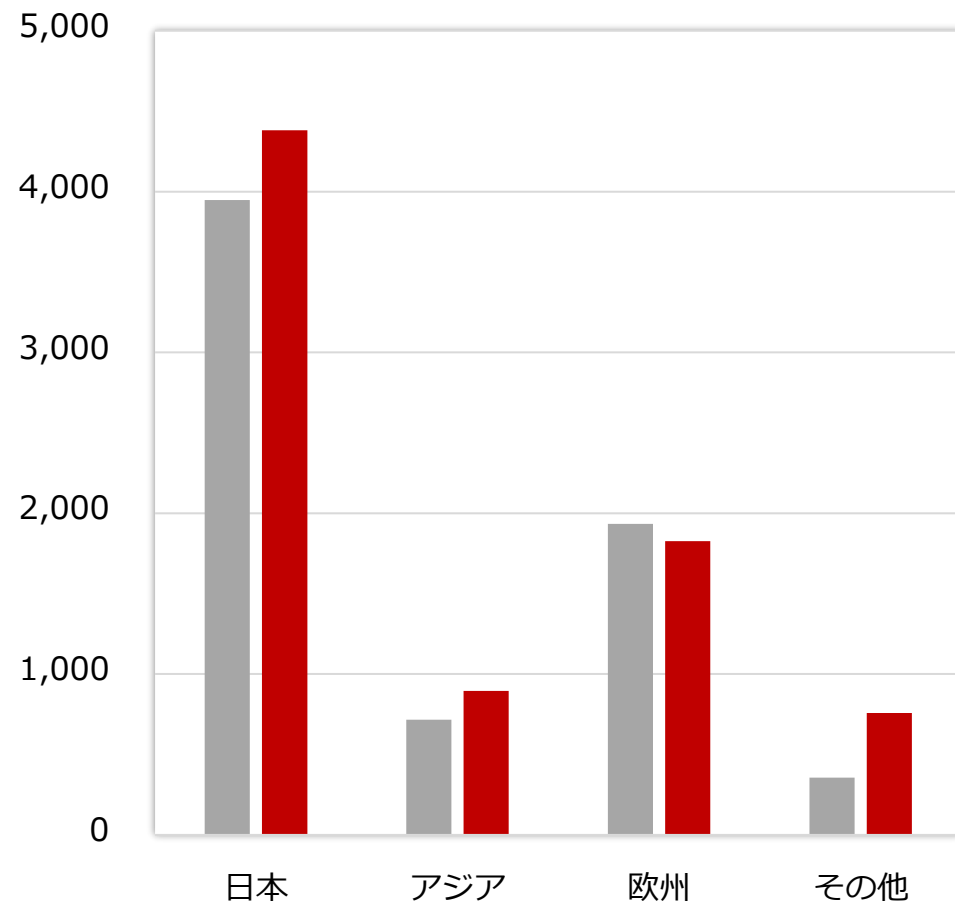


事業別 地域別 売上構成比・売上高

Performance



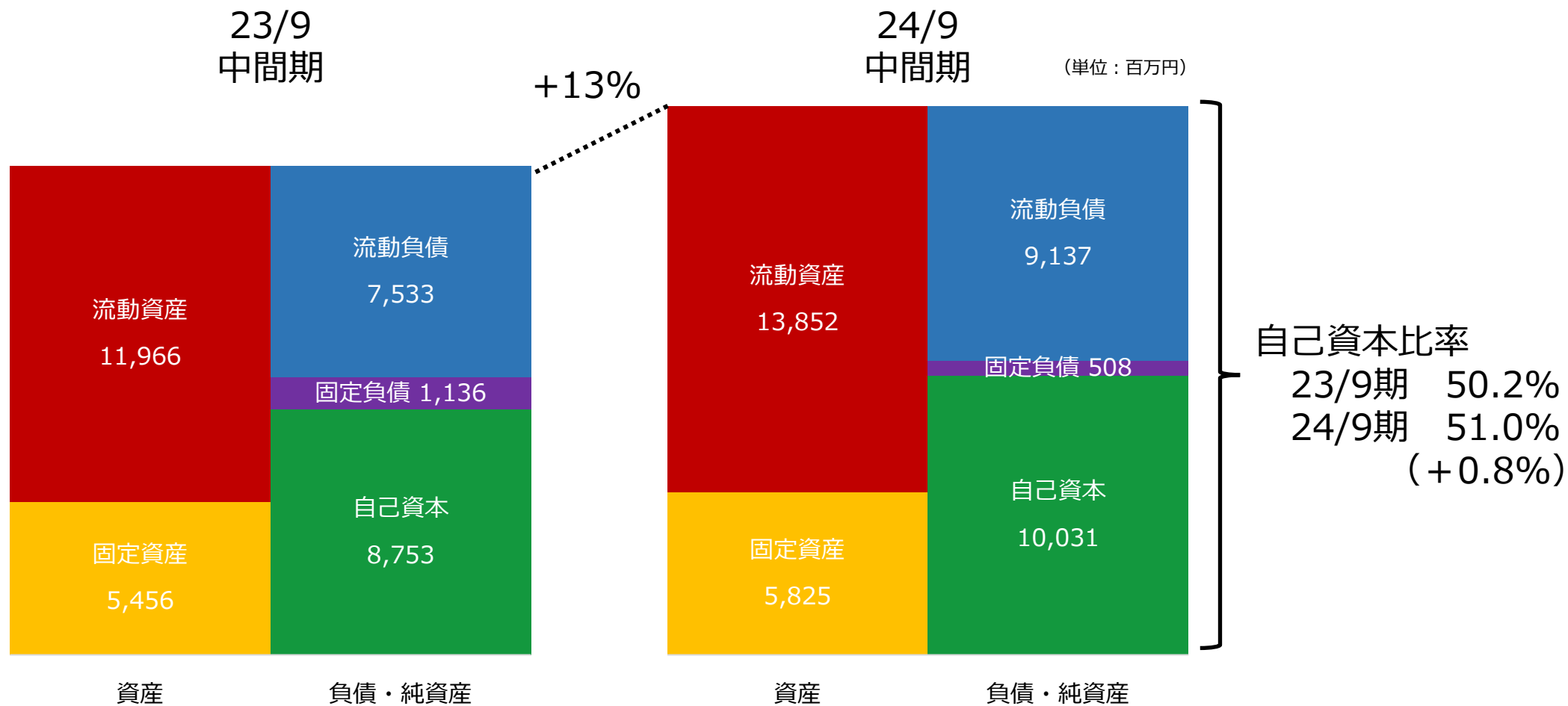
全社 (単位：百万円)



■ 23/9 中間期 ■ 24/9 中間期

資産の状況 ①

Asset



資産の状況 ②

Asset

(単位：百万円)

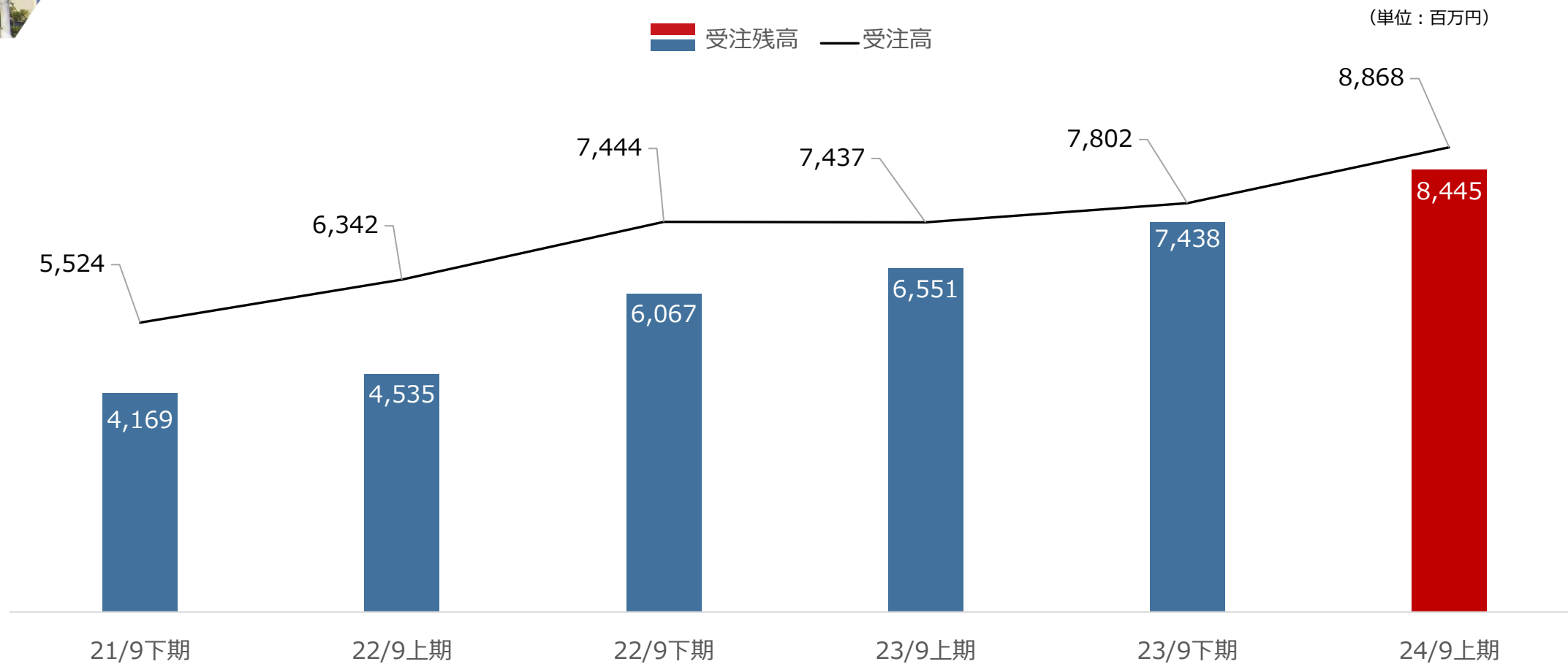
	23/9 中間期	24/9 中間期	増減
当座資産	7,701	8,799	+1,098
その他の流動資産	4,265	5,053	+788
流動資産計	11,966	13,852	+1,886
有形固定資産	4,809	5,014	+205
無形固定資産	98	134	+36
投資その他の資産	549	677	+128
固定資産計	5,456	5,825	+369
資産合計	17,423	19,677	+2,254

	23/9 中間期	24/9 中間期	増減
流動負債	7,533	9,137	+1,604
固定負債	1,136	508	△628
負債計	8,670	9,645	+975
自己資本計	8,753	10,031	+1,278
純資産合計	8,753	10,031	+1,278
負債純資産合計	17,423	19,677	+2,254

受注の状況

Received order

(単位：百万円)



業績の見通し（連結）

Outlook

（単位：百万円）

	23/9期実績	24/9期予想	前年度比	コメント
売上高	13,727	14,000	+1.9%	<ul style="list-style-type: none"> ● 受注残高が増加していることから 今期売上は140億円の予想 ● 為替差益や投資有価証券売却益を 想定しないことなどから経常利益は 減少する見込
営業利益	1,267	1,350	+6.6%	
経常利益	1,574	1,350	△14.2%	
当期純利益（親会社株主帰属）	1,126	939	△16.6%	
売上高営業利益率	9.2%	9.6%	+0.4%	
1株当たり当期純利益	69.14	57.66	-	
1株当たり配当金（円）	12.0	12.0	-	

SECURE THE FUTURE



IMVが見守る未来

Future

安全を見つめて未来の社会に貢献します。

Integrity

誠実で開かれたパートナーシップを大切にします。

Reliability

製品とサービス、すべてに信頼を作り込みます。

Strength

振動技術の世界リーダーとして経営基盤を強化します。

Technology

顧客ニーズに俊敏に応える技術を開発します。



FIRST choice
for our Partners

【業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】

前述の将来の業績に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。

実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解下さい。

そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。